

様式第5号（第2条関係）

平成21年4月28日

大崎市議会議長 青沼智雄 様

会派等名 社会民主党

代表者名 豊嶋 正人

印

平成20年度政務調査費収支報告について

大崎市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、別紙のとおり政務調査費収支報告書を提出します。



(別紙)

平成20年度政務調査費収支報告書

会派等名 社会民主党

1 収入

政務調査費 240,000 円

2 支出

科 目	金 額(円)	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 旅 費	240,000	大分県中津市, 大分市 大分県由布市, 日田市
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
公 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	240,000	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円

政務調査活動概要報告書

会派名 社会民主党

1、調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成 20 年 7 月 22 日(火)から平成 20 年 7 月 24 日(木)まで

(2) 視察・研修地

大分県中津市、大分県大分市、大分県由布市、大分県日田市

(3) 視察・研修者名(3名)

豊嶋 正人・佐々木 惟夫・三浦 康夫

(4) 視察・研修内容

自動車産業と地域経済の活性化の現状 / 大分県中津市

平成 16 年、群馬県前橋市より全面移転したトヨタグループの優等生ダイハツ九州(株)を訪問、その経済的社会的影響について、市の商工観光部工業振興課・松下太課長およびダイハツ九州(株)総務広報室・河村陸三課長より聞きとり調査及び資料提供をいただき、本市の懸案事項である自動車関連企業誘致について、その参考に資した。

中心市街地活性化計画の現状 / 大分県大分市

新たな中心市街地活性化法制定を受けた活性化計画の関係機関への提出は、それぞれの地方自治体の所謂「意欲重視型」で提出されていることから、特に緻密な取り組みで定評のある大分市を訪問、都市計画部・中畑修課長および関係スタッフから聞きとり調査を行うとともに関係資料を頂き、本市中心市街地活性化計画策定提出のための参考に資した。

温泉地観光産業と地域経済活性化の現状 / 大分県由布市

「観光から健康への転換」というコンセプトで成功した由布市の温泉観光の現状を、由布市議会事務局・野上安一局長(合併前の担当者)から聞きとり調査および資料提供をいただき、デスティネーション・キャンペーン本番を迎えた鳴子温泉を抱える本市の、これからの温泉観光産業の活性化策の参考に資した。

バイオマス・タウン取り組みの現状 / 大分県日田市

大崎市議会議員連盟(バイオマスエネルギー活用研究会)で推進した「バイオマス・タウン構想」は、本市平成 20 年度事業で具現化されることとなり、平成 17 年 6 月にバイオマスタウン構想を公表した日田市を訪問、特にメタン発酵によるガス発電への取り組みを、市民環境部・池田康成主査から聞きとり調査及びメディアによる資料提供を頂き、本市当該構想策定への参考に資した。